

## 第 58 回 経営協議会 議事概要

- 1 日 時 平成 25 年 12 月 19 日 (木) 12 時 58 分～15 時 41 分
- 2 場 所 新潟大学 駅南キャンパス ときめいと 講義室 A
- 3 出席者 15 名 (下條学長, 生田委員, 仙石委員, 澤田委員, 山田委員, 絹川委員, 鈴木委員, 青山委員, 石委員, 大崎委員, 神保委員, 敦井委員, 高橋委員, 長谷川委員, 村山委員)  
(ほか内山監事, 近野監事がオブザーバー出席)
- 4 議事概要について  
第 57 回の経営協議会議事概要が確認された。
- 5 審議事項
  - (1) 中期目標・中期計画の変更について  
理学部附属臨海実験所の教育関係共同利用拠点の認定及び医歯学総合病院の土地の譲渡に伴う中期目標・中期計画の変更について審議が行われ, 承認された。
  - (2) 国立大学法人新潟大学役員退職手当規則の一部改正について  
役員退職手当の支払時期の見直しに伴う国立大学法人新潟大学役員退職手当規則の一部改正について審議が行われ, 承認された。
- 6 報告事項
  - (1) 平成 24 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について  
仙石理事及び企画課長から, 平成 24 年度に係る業務の実績に関する評価の結果及び大学院実務法学研究科の入学状況等について報告があった。  
  
〔主な意見及び質疑等 ○: 学外委員の発言, □: 本学側の発言〕  
(大学院実務法学研究科について)
    - 入学者が少ないというのが一番深刻な問題である。
    - 学内で既に色々な施策を講じていると思うが, 不転退の決意で取り組んでほしい。
    - 予約型奨学金の拡充が一番効果的なのではないか。
    - 赤字事業が組織全体に与える影響を考慮すべきである。
  - (2) 「新潟大学アクション・プラン 2012-2013」について  
学長から, 「新潟大学アクション・プラン 2012-2013」への対応状況につ

いて報告があった。

[主な意見及び質疑等 ○：学外委員の発言，□：本学側の発言]

- 対応状況のまとめに専門用語等が多用されており，学生や一般者にはわかりにくい。成果を有効にアピールするために，対象者を意識してまとめた方がよい。
- ホームページへの掲載方法も含めて検討したい。

### **(3) 「国立大学改革プラン」について**

学長から，「国立大学改革プラン」について報告があった。

[主な意見及び質疑等 ○：学外委員の発言，□：本学側の発言]

- ・新潟大学も迅速かつ組織的に同プランに対応していくことが求められる。キーワードは「国際化・グローバル化」と「理工系の充実」であろう。前者については，新潟大学の国際化戦略を組織全体として打ち出すべきである。
- ・地方国立大学が重点を置くべきもう一つの観点は「地域社会への貢献」である。新潟の特性を活かし，大規模大学とは違う国際化に取り組んでほしい。
- 新潟大学としての立ち位置を含め，時代にマッチした国際化の方針を示したい。

### **(4) 平成 26 年度予算編成に向けた予算要求基準について**

山田理事から，平成 26 年度予算編成に向けた予算要求基準について報告があった。

### **(5) 平成 25 年度卒業（修了）者の進路状況等及び就職支援の取組について**

生田理事から，平成 25 年度卒業（修了）者の進路状況等及び就職支援の取組について報告があった。

### **(6) 医療装置の導入に係る訴訟等について**

学長及び澤田理事から，医療装置の導入に係る訴訟の経過，概要及び今後の予定等について報告があった。

### **(7) 理事及び副学長の選任（予定）について**

次期学長候補者である高橋医歯学系長から，理事及び副学長の選任予定について報告があった。